



115th
ANNIVERSARY
TOHOKU UNIVERSITY

第 11 回 トランスグレード実習講座 東北大学星陵キャンパスで対面開催！

ウズラ胚の実体顕微鏡観察 受講者募集

高校生 から 社会人 まで 定員 15 名 専門外の学生・大学院生や教職員も歓迎

開催予定日：2022 (R4) 年 12月 25日 (日) 9:30~17:00
もしくは 12月 26日 (月) 9:30~17:00

実習会場：東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町2-1)
医工学研究科 医工学実験棟 (建物番号：B 07)
1F 医工学実習室・2F 医工学共同講義室

講師：沼山 恵子 (東北大学大学院医工学研究科 医工学専攻 准教授)
菊地 謙次 (東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 准教授)



一人一台の実体顕微鏡を用いてウズラ胚を観察・解剖します。
孵卵日数の異なる有精卵から初期胚を取り出し、脳・神経系、心臓、顔面、四肢、内臓等の形態形成を順に確認することで、受精卵から種々の細胞・組織が分化して身体が作られていく「発生」の過程を知り、生命の神秘を体験できます。

受講料：無料 教材費やテキスト代も無料です

持ち物：実験用白衣・筆記用具・昼食・飲み物等

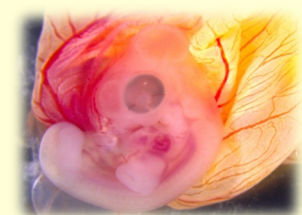
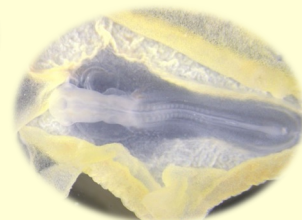
白衣を持っていない方にはディスプレイの白衣を支給

日程 (予定) 両日とも同じ実習内容です

- 9:00 開場・受付 (健康観察票の提出)
- 9:30 開講式 講師紹介, 日程・注意事項等の説明
動物実験ガイダンス・鳥類胚発生の基礎知識
- 10:30 実体顕微鏡の使い方 双眼実体顕微鏡と解剖器具の基本的な使い方を練習
ウズラ 2日胚の観察 脳胞・体節・心臓の初期発生を中心に観察
- 12:30 (昼食休憩)
- 13:30 ウズラ 4日胚の観察 神経系・心臓・顔面の原基・肢芽などを解剖・観察
ウズラ 8日胚の観察 脳・眼・羽芽・前肢・後肢・内臓を中心に解剖・観察
- 15:30 観察のまとめ・グループディスカッション
- 16:30 アンケート記入・閉講式・集合写真撮影
- 17:00 解散



鳥類は哺乳類と同じ恒温動物
心臓も 2心房・2心室



申込方法： **ウズラ胚観察実習 受講申込みフォームにご記入ください** 
<https://forms.gle/6EixRYtt2aeLyvsQ6>

Google フォームにアクセスできない方は、下記のお問い合わせ先にメールでお申込みください。
必要事項 ◆参加希望日 ◆所属 (学校名・学部等/勤務先) ◆学年・役職 ◆氏名 (ふりがな)



申込締切：2022年 12月 10日 (土) 原則として先着順です

※今後の COVID-19・インフルエンザ等の感染拡大状況に応じて開催を中止する場合があります。

科研費
KAKENHI

この実習講座は、日本学術振興会 (JSPS) 科研費 20K03199 の助成を受けて実施するものです。
【お問い合わせ先】 研究代表者 沼山 恵子 E-mail : num@tohoku.ac.jp TEL : 022-718-5903